会 長	局 長	次 長	係 長	係

令和 4 年 2 月 2 5 日

奄美市農業委員会

第 2 回定例総会議事録

署名委員 中棚 昭三十

署名委員 榮 清安

奄美市農業委員会第2回定例総会議事録

1. 招集日時 令和4年2月25日(金) 午前9時30分～

2. 招集場所 市役所5階 大会議室

3. 出席委員

番号	氏名	番号	氏名
1		9	
2	中棚昭三十	10	泉 智宜
3		11	中山 芳一
4	榮 清安	12	寺師 清満
5	南 和利	13	吉 卓男
6	西 盛満	14	濱手 薫
7	前山 重一郎	15	土浜 良二
8	前田 孝徳	16	野崎 清志

4. 欠席委員

岸田 国広 肥後 安美 栄 和正

5. 議事に参与した者

事務局長 政 新一郎 事務局次長 勇 和彦
住用分室長 久保田 義雄 笠利分室長 竹田 勇人

6. 報告事項

・3月定例総会日程について

7. 議事日程

- (1) 会議録署名委員の指名について
- (2) 会期の決定について
- (3) 議案について

議案第3号 農地法第3条の規定による許可申請について
議案第4号 農地法第4条の規定による許可申請について
議案第5号 農地法第5条の規定による許可申請について

- 議案第 6 号 非農地の認定についての決定について
議案第 7 号 奄美市農用地利用集積計画(利用権設定)の
合意解約の決定について
議案第 8 号 奄美市農用地利用集積計画(利用権設定)の
決定について
議案第 9 号 奄美市農用地利用集積計画(中間管理機構)の
決定について

(4) その他

議長

(吉会長)

ただいまの出席委員は13人です。総会は成立いたしました。
これから、令和4年第2回定例総会を開会いたします。
それでは、議事日程に入ります。

日程第1

会議録署名委員の指名を行います。

本総会の会議録署名委員には、2番中棚委員と4番榮委員のお二人を指名いたします。

日程第2

会期の決定を議題といたします。

本日の総会は日程通知のとおり議案第3号から議案第9号までの7件を予定いたしております。

お諮りいたします。

会期は本日1日にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。

よって、本総会の日程は1日と決定いたしました。

本日の議案日程はあらかじめお配りしてありますとおりを予定としております。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。

それでは直ちに議案等の審議に入りたいと思います。

(議長交代 → 榮会長代行)

議長	<p>(榮会長代行)</p> <p>日程第 3</p> <p>議案第 3 号農地法第 3 条の規定による許可申請NO. 2 からNo. 6 について、 を議題といたします。</p> <p>なお、No. 3 については書類不足のため取り下げになっております。 それでは事務局に議案の朗読と説明を求めます。</p>
事務局	<p>(政局長)</p> <p>(事務局の朗読及び説明)</p> <p>議案第 3 号 3 条許可申請について</p> <p>2 ページをお開き下さい。</p> <p>NO. 2 は、譲渡人が所有する 5 筆の土地、6, 7 3 7 m²を贈与による所有権移転 の申請となります。</p> <p>取得後は、サトウキビ・野菜・タンカンでの利用となります。受け人は新規農家で営農計画書も添付されています。</p> <p>1 2 ページをお開き下さい。</p> <p>NO. 4 は、譲渡人が所有する 1 筆の土地、1, 5 0 5 m²を売買による所有権移転 の申請となります。受人は現在も営農をされておりますが、取得後は野菜や 果樹類を栽培するための、面積拡大のためと判断いたします。</p> <p>1 9 ページをお開き下さい。</p> <p>NO. 5 は、譲渡人が所有する 1 5 筆の土地、5, 0 2 9 m²を贈与による有権移転 の申請となります。受人は現在も営農をされておりますが、取得後は野菜や 果樹類を栽培するため、新規農家として営農計画書も添付されています。</p> <p>2 8 ページをお開き下さい。</p> <p>NO. 6 は、譲渡人が所有する 2 筆の土地、5, 2 6 7 m²を贈与による有権移転の 申請となります。受人は現在も営農をされておりますが、取得後はサトウキビ、 果樹での利用となり、受人は新規農家で営農計画書も添付されていま す。</p> <p>以上 4 件です。</p> <p>いずれも下限面積を満たし、農地法第 3 条第 2 項の各号該当しないため、許可 要件のすべてを満たしていると考えます。</p>
議長	<p>(榮会長代理)</p> <p>それでは、本案に対する担当調査委員による調査意見の報告を求めます。 順次譲受人、譲渡人、土地の順にそれぞれ報告を求めます。</p>

13番

(吉委員)

農地法第3条の規定によりN02について、調査報告をいたします。

受人に2月12日の午前9時に自宅で話を聞いてきました。申請書内容には間違いのないとのことでした。

父である渡人が高齢化して農業ができなくなったので、息子である受人に贈与するとのことでした。

今後は意欲的に農業に取り組んでいきたいとのことでした。

これまで父親がやってきた、さとうきびや野菜・タンカンを作っていきたいとのことでした。

特に問題はないと考えます。

渡人には同時に2月12日に隣の自宅で直接会って話を聞くことができました。申請書の内容の土地の所在及び権利の設定等の記載内容に間違いは無いとのことでした、よろしく願いいたしますとのことでした。

土地については9、10ページをお開き下さい、受人と渡人の同時に話を聞きました。

受人も屋仁クビリ 2696 番、ハマサ 2756 番 1、2772 番 1、辻原 3008 番 1、用道 3060 番の 5 筆については、確認がとることができました、これまでも父親の手伝いで現地はわかるとのことでした。現在もさとうきび・野菜・タンカンが植えて有り、今後も続けていくとのことでした。

申請地は周辺の農地への影響もなく問題はないと思います。

農地法第3条の調査書については「第2項第1号、第2項第4号、第2項第7号については別紙のとおりでありますので報告いたします。」

委員の皆さんのご審議のほどよろしく願いいたします。

8番

(前田委員)

農地法第3条の規定による許可申請No.4について報告いたします。

譲受人・譲渡人・土地について調査しましたので報告します。2月19日(土)譲受人と午後2時に受人のドラゴンフルーツ集荷所で会い、まず申請内容について確認をいたしました。(なお対価については10a当り20万円とのこと)土地について、奄美市笠利町大字喜瀬字金久66番1、申請書の18ページと17

ページごらん下さい

この農地は10年程前まではサトウキビ栽培していたが、そのまま放置している状態になっております、受人は農道を確保し土層改良しドラゴンフルーツを栽培するとのことです。

譲渡人とは当日の午後7時電話による確認を行い、申請書の通りまちがいないとのことでありました

尚 調査書の「第2項第1号第2項第4号第2項第7号」については別紙のとおりであります」

委員のみなさまの審議方よろしく申し上げます。

8番

(前田委員)

農地法第3条の規定による許可申請No.5について報告いたします。

譲受人・譲渡人・土地について調査しましたので報告します。2月18日(金)午後2時譲受人夫婦と現地で会いました 譲受人は譲渡人の娘婿です
申請書について確認しまちがいないとのことであります、それから午後2時40分まで15筆の土地を確認しました。(P26に位置図 25P字図あります)
20ページに土地の所在ありますが下の段から上に6列はキビ作です、その上の2段バナナタンカン野菜を自家用として栽培しておりますあとの残りは今後開墾し、タンカン植栽するとのことでありました。

譲渡人は、現在高齢で入院中です。電話で2月18日15時58分に病院の看護師さんの手助けで本人とお話することが出来ました。又、本人とは農家訪問の時に何度となくお話した相手もあり、申請書の通りまちがいないのでよろしくとのことでありました

尚 調査書の「第2項第1号第2項第4号第2項第7号」については別紙のとおりであります。

委員のみなさまの審議方よろしく申し上げます。

11番

(中山委員)

農地法第3条の規定によるNo.6について、調査報告をいたします。

2月22日10時00分に受人宅を訪問して直接話を聞きました。受人は渡人の親族とのことである。渡人は現在埼玉県在住で高齢であり、島には農業を継承する

親族が他にいないために島の財産を整理するため、親族である申請人に贈与するとのことである。

受人は、現在市内で酒店を営んでいるが、農業の経験は出身地の手花部で高齢の母親が一人で農業に携わっており、長男が帰省してからは家族3人で手伝いに出掛けているとのことである。

受人は、これまで自分名義の農地は保有していないが、今回の親族からの贈与の話があり、今回の申請に至ったとのことである。

今回の申請地は、以前に農業委員の仲介で令和7年までの賃貸契約をしてある農地だとのことである。

受人は、将来実家の農地を含めてサトウキビとタンカンを生産していきたいと話している。

委員の皆様のご審議をお願いします。

事務局

(竹田分室長)

農地法第3条の規定による許可申請No.6の譲渡人に2月22日火曜日11時10分に電話をいたしました。

譲渡人は埼玉県所沢市に移住しており、受人は親戚との事です。

贈与の理由については、自分たちが島に帰って管理することが出来ないため、親戚へ打診したところ受人が使いたいとの事でしたので譲ることにしたようです。

申請内容について土地の所在、面積及び贈与等に間違いのないとの事で確認が取れました。

委員の皆様のご審議宜しくをお願いします。

8番

(前田委員)

農地法第3条の規定による許可申請について。

No.6についての土地について調査しましたので報告いたします。

土地は2筆であります。まず、笠利町大字手花部字前金久原752-1畑4,328㎡は2月20日午後3時20分に現地を調査しました。すでにキビの収穫がすすんでおり畑としては排水不良地にもかかわらず管理良好の状況です。

もう1筆につきましては、33ページの上の字図ですが下は手花部上の方は赤木名から平集落の市道となっている所で現地には道なく川沿いに行くしか方法が無

いとのことであり 2月18日 1040番地原野所有者と連絡をとり、笠利町大字手花部字耕作 1043番地、地目、畑についてきき取りました、1040番地の所有者より譲渡人の土地あるごとと雑木等が茂っている状態であることを確認しました。

尚、調査書の「第2項第1号第2項第4号第2項第7号」については別紙のとおりであります。

委員の皆様のご審議よろしく申し上げます。

議長

(榮会長代行)

これから本案に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようですのでこれをもって質疑を終結いたします。
お諮りいたします。

本件について承認することに賛成の委員は挙手をお願いします。

(全員挙手)

ご異議なしと認めます。

よって議案第3号農地法第3条の規定による許可申請NO.2からNo.6については審議の結果、これを認めることに決定いたしました。

議長を交代します。(榮会長代行 → 吉会長)

議長

(吉会長)

日程第4

議案第4号 農地法第4条の規定による許可申請、No.1について、を議題といたします。

事務局に議案の朗読と説明を求めます。

事務局

(政局長)

38ページをお開き下さい。

NO.1につきましては、申請人の所有する土地は、571㎡になります。駐車場兼資材置き場等として使用するための申請でございます。

申請地は、住用総合支所から北東側へ4.7kmに位置し未耕作地となっている。周囲は宅地と道路に囲まれ、農業公共投資の対象となっていない生産性の低い農地であることから第2種のその他の農地に該当する
以上1件でございます。

議長 (吉会長)

それでは、本案に対する担当調査委員による調査意見の報告を求めます。
順次 願出人、土地の順にそれぞれ報告を求めます。

事務局 (久保田分室長)

No.1の土地は、旧住用村時代に住宅敷地として使用していた土地であるが、平成17年頃に宅地造成し、分譲しようとしたが、譲渡に至らず現在に至ったものである。地目が、畑になっていることから地目の変更をしようとするものです。
農地法をあまり理解しておらず、申請を行っていたため始末書を添付しております。
委員の皆様のご審議よろしく申し上げます。

12番 (寺師委員)

農地法第4条の規定による許可申請No.1の土地について調査報告いたします。
2月18日(金)14:00分に現地確認しました。申請地は「住用の園」の駐車場とコンクリート造りの平屋に隣接する盛土浸水対策がほどこされた高さ2.5mで周囲4m道路に囲まれた現況は「雑種地」であります。
転用許可は周辺の農地に影響もなく問題ないと思います。
委員の皆様のご審議をお願いします。

議長 (吉会長)

これから本案に対する質疑に入ります。ご質疑はございませんか。
(質疑無し)
質疑がないようですのでこれをもって質疑を終結いたします。
お諮りいたします。
本件について承認することに賛成の委員は挙手をお願いします。
(全員挙手であります。)

よって、議案第4号 農地法第4条の規定による許可申請、No.1については、審議の結果これを承認することに決定いたしました。

日程第5

議案第5号農地法第5条の規定による許可申請No.3について、を議題といたします。

事務局に議案の朗読と説明を求めます。

事務局

(政局長)

(議案の朗読と説明)

議案第5号 5条の許可申請について

48ページをお開き下さい。

No.3につきましては、賃貸人の所有する1筆の土地、672㎡を賃借人が資材置場として使用するための、賃貸借設定でございます。

申請地は笠利総合支所から南へ約6kmの場所に位置し、周囲は宅地と道路に囲まれ、農業公共投資の対象となっていない生産性の低い農地であることから第2種のその他の農地に該当する。

以上1件でございます。

議長

(吉会長)

本案に対する担当調査委員による調査意見の報告を求めます。

順次、譲受人、譲渡人及び土地の順にそれぞれ担当調査委員から報告

7番

(前山委員)

農地法第5条の許可申請No.3について調査報告いたします。

2月23日17時30分賃借人に直接お会いして話を聞くことができました。

申請内容について聞き取り調査を行いました。申請書の記載内容に間違いがないということでありました。

委員の皆様のご審議をお願いします。

15番

(土浜委員)

農地法第5条の規定による許可申請のNo.3 渡人について調査報告いたします。

2月21日午後3時10分ごろ笠利分室長と一緒に渡人に会い話を聞きました。

後継者もなく土地をしたい人に貸したいとのことでした。

土地の所在、及び記載内容に間違いがないとのことでした。

	<p>続いて、土地について報告いたします。</p> <p>2月21日午後3時ごろ笠利分室長と一緒に現地確認をしました。資料の52ページをごらん下さい。</p> <p>申請地は、県道用安バイパス沿いに有り現在は、少し草が生えている状態でした。周辺に農地は無く問題ないと思います。</p> <p>(吉会長)</p> <p>それでは本案に対する質疑に入ります。質疑ございませんか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p> <p>質疑がないようですから、これをもって質疑を終結いたします。 お諮りいたします。 本件について承認することに賛成の委員は挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>全員賛成であります。</p> <p>よって、議案第5号農地法第5条の規定による許可申請については、審議の結果これを許可することに決定いたしました。</p> <p>議長交代 → 榮会長代行</p>
議長	<p>(榮会長代行)</p> <p>日程第6</p> <p>議案第6号 非農地申請, No.1からNo.3について、を議題といたします。</p> <p>事務局に議案の朗読と説明を求めます。</p>
事務局	<p>(政局長)</p> <p>61ページをお開き下さい。</p> <p>笠利町佐仁の1筆で241㎡の土地でございます。</p> <p>申請地は、昭和50年頃から長年耕作放棄され原野化しており、今後も耕作はむずかしいという事から非農地としての申請です。</p> <p>65ページをお開き下さい。</p> <p>西仲勝の1筆で470㎡の土地でございます。</p> <p>申請地は、相続した昭和45年頃から非耕作地となっており、農地として</p>

利用できないことから非農地としての申請です。

72ページをお開き下さい。

用安字神ノ子の1筆で1221㎡の土地でございます。

申請地は、昭和35年頃から休耕放棄となっており、現地は海岸線沿いにあり塩害により農地として利用できないことから非農地としての申請です。

詳しくは担当調査委員の報告があると思いますのでよろしく願いいたします。

以上1件でございます。

議長

(榮会長代行)

本案に対する担当調査委員による調査意見の報告を求めます。

(順次、申請人及び土地の順にそれぞれ担当調査委員から報告)

13番

(吉委員)

議案第6号非農地証明願いNo.1の願出人について、調査報告をいたします。

61ページをお開き下さい。

2月12日に本人と自宅で会って話を聞きました、本人は農作業が出来なくなり、1度、地籍調査の担当と現地確認をしたが、違っていたとのことでした。

約43年間、耕作がされていない状況で、今回、非農地の認定申請をしたとのことでした。

委員の皆様のご審議のほどよろしく願いいたします。

5番

(南委員)

議案第6号非農地証明願いNo.1の土地について、調査報告をいたします。

2月18日の夕方5時ごろ、現地調査を行いました。現地へは途中までは車で

行くことができますが、途中で河川があり後は徒歩で行くしかできない場所ですので、今回の非農地申請はいたし方ないものと判断します。

委員の皆様のご審議のほどよろしく願いいたします。

11番

(中山委員)

非農地申請書のNo.2について、調査報告をいたします。

2月19日14時頃、願出人宅を訪問して直接話を聞きました。

申請書の土地は親から相続されたもので、名義は本人名義であるが、実質は弟が管理しており、今回の申請は弟が行政書士事務所を通して申請しているとのことである。

申請地の所在地や面積については間違いのないことであり、弟とは確認しているとのことであった。

委員の皆様のご審議をお願いします

1 4 番

(濱手委員)

非農地証明願No.2 加納一則さんの土地についての調査報告を行います。

2月19日(土)、午後2時頃自宅へ伺い西仲勝の現場に案内してもらいました。現場は西仲間と前勝のあいだの県道沿いに有り、山からの水を流す水路がすぐ隣にありました、この場所は梅雨の時期又は台風の時期は水路があふれて土砂がたまる所で畑としては利用出来ない場所です。

現在は大きな樹木が林立して居り非農地として認めるのが適当と思われま

す。以上報告いたします。

事務局

(竹田分室長)

非農地申請No.3 について報告します。

願出人に2月22日火曜日13時00分に電話をいたしました。

元原さんと電話での確認を行いました。申請につきまして間違いのない事でした。土地については県道の道路工事後から耕作放棄していると思います。

委員の皆様のご審議宜しくをお願いします。

1 5 番

(土浜委員)

非農地証明願 No.3 の土地について調査報告いたします。

2月21日午後2時40分ごろ笠利分室長と一緒に現地確認をしました。資料のP75をごらん下さい。申請地は県道と砂浜の間に有り草も生えていませんでした。

P76~P77の写真はほとんど周辺の写真で、塩水がかかっても枯れないアダンです。農地として利用するのは、むずかしいと判断いたします。

委員の皆様のご審議宜しくをお願いします。

議長

(榮会長代行)

13番	<p>それでは本案に対する質疑に入ります。質疑ございませんか。</p> <p>(吉委員)</p> <p>申請地の隣接する1270-4番の土地はどのようなになっているのか。</p>
事務局	<p>(竹田分室長)</p> <p>はっきりしたことは言えませんが、県道の歩道になっているようです。管理は、大島支庁建設部であると考えられます。</p>
議長	<p>(柴会長代行)</p> <p>他にございませんか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p> <p>質疑がないようですから、これをもって質疑を終結いたします。お諮りいたします。本件について承認することに賛成の委員は挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>全員賛成であります。</p> <p>よって、議案第6号 非農地申請のNo.1からNo.3については、審議の結果これを承認することに決定いたしました。</p> <p>議長交代 → 吉会長</p>
議長	<p>(吉会長)</p> <p>日程第7</p> <p>議案第7号奄美市農用地利用集積計画(利用権設定)の合意解約の決定について、を議題といたします。</p> <p>事務局に議案の朗読及び説明を求めます。</p>
事務局	<p>(政局長)</p> <p>(事務局の朗読及び説明)</p>
議長	<p>(吉会長)</p> <p>これから本案に対する質疑に入ります。質疑ございませんか。</p>

(「なし」の声あり)

質疑がないようですから、これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第7号奄美市農用地利用集積計画(利用権設定)の合意解約の決定については、許可意見と認めることにご異議がなければ挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

挙手多数でご異議なしと認めます。

よって、議案第7号奄美市農用地利用集積計画(利用権設定)の合意解約決定については、承認することに決定し、その旨を市長に通知いたします。

議長 (吉会長)

日程第8

議案第8号奄美市農用地利用集積計画(利用権設定)の決定について、を議題といたします。

事務局に議案の朗読及び説明を求めます。

事務局 (政局長)

(事務局の朗読及び説明)

内容につきましては、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていることを報告いたします。

議長 (吉会長)

これから本案に対する質疑に入ります。質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようですから、これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第8号奄美市農用地利用集積計画(利用権設定)の決定については、許可意見と認めることにご異議がなければ挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

挙手多数でご異議なしと認めます。

よって、議案第8号奄美市農用地利用集積計画（利用権設定）の決定については、承認することに決定し、その旨を市長に通知いたします。

日程第9

議案第9号奄美市農用地利用集積計画（中間管理機構）の決定についてを議題といたします。

事務局に議案の朗読及び説明を求めます。

事務局

(政局長)

(事務局の朗読及び説明)

議長

(吉会長) これから本案に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようですから、これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第9号奄美市農用地利用集積計画（中間管理機構）の決定については、承認することに賛成の方の挙手を求めます。

(全員挙手)

全員賛成であります。

よって、議案第9号奄美市農用地利用集積計画（中間管理機構）の決定については、承認することに決定し、その旨を市長に通知いたします。

以上で、本日用意した議事日程はすべて審議を終了いたしました。
連絡事項等があるようですから、これから協議会へ移したいと思います。

正会に戻します。

以上で、本日用意した案件は全て審議終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

お疲れ様でした。

令和4年 2月25日

奄美市農業委員会

会長 吉 卓男

署名委員 中棚 昭三十

署名委員 榮 清安

作成者 政 新一郎